

地域密着型金融の取組み状況 平成29年度 (平成29年4月～平成30年3月)



地域密着型金融の取組みについて (平成29年度)

<取組方針>

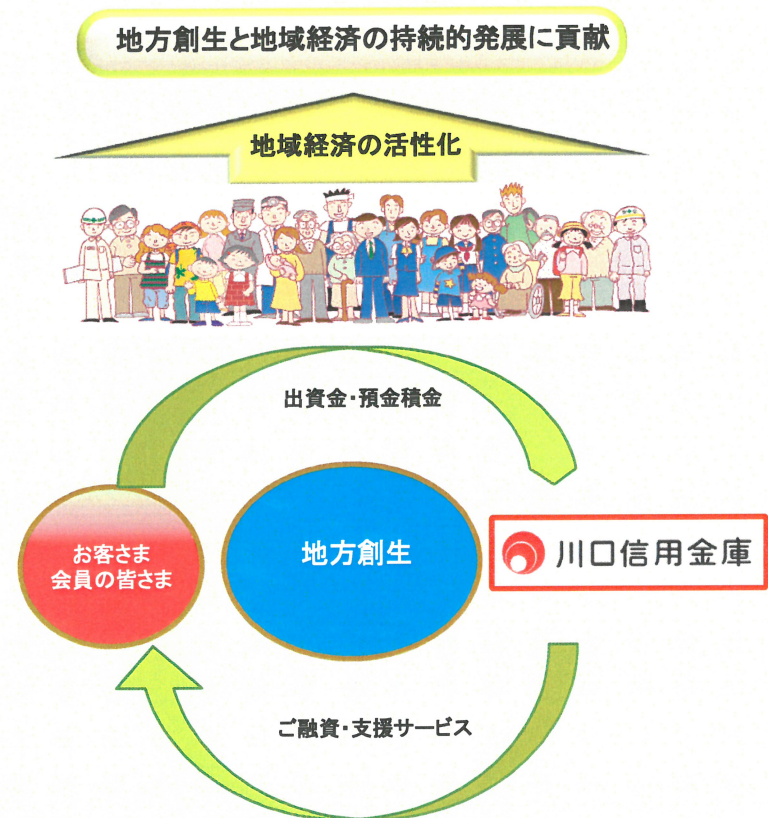
当金庫は、地域のお客さまのニーズにあった金融サービスの提供を通じ、「地域社会の発展、地域の皆さまとの共存・共栄」を社会的使命としております。

地域密着型金融は、地域に根ざし、地域とともに歩む「かわしん」の原点であり、恒久的な取組みとして推進しております。

また、地方創生への積極的な関与の観点からも、さらに地域密着型金融を推進し、事業性評価への取組み及び中小企業の成長・発展・再生支援等の取組みを強化し、地方創生と地域の活性化に貢献してまいります。

<計画期間>

平成29年4月から平成30年3月まで



重点項目（平成29年度）

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

- ①コンサルティング機能を発揮するための態勢整備
- ②ライフステージに応じた支援【創業・新規事業支援等】
- ③ライフステージに応じた支援【経営改善・事業再生支援等】

2. 地域・社会貢献充実への取組み

- ①地域・社会貢献の充実
- ②金融機能・サービスの充実（利便性と満足感、安心感、充実感）
- ③地域の活性化～地方創生への取組み～

3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

- 各種取組みの情報発信

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

具体的取組策と取組実績(平成29年4月から平成30年3月)

コンサルティング機能を発揮するための 態勢整備

① コンサルティング機能を発揮するための態勢整備

■ビジネスサポートデスクによる支援強化

- ・事業性評価講座(信金中金中小企業支援部主催)を事業所専担者及び一般渉外係112名が受講、事業性評価による融資推進を強化
- ・事業承継講座(中小企業基盤整備機構主催)を215名が受講

■専門的な知識・ノウハウを持つ人材の育成

- ・川口商工会議所主催「女性起業家を応援する連携事業」テーマ別研修会へ女性副支店長を派遣
- ・事業性評価融資推進講座(全信協主催)に地域産業支援課長及び副支店長が参加
- ・2級FP技能士試験合格者 資格取得者総数228名(女性職員32名)(平成30年3月末現在)
- ・日本政策金融公庫勉強会を実施、公庫との連携による融資を推進

■融資実践研修の実施

- ・しんきん保証基金主催の住宅ローン研修を実施(44名受講)
- ・埼玉県信用保証協会主催の「マル保研修」を実施(44名(うち女性職員7名受講))
- ・女性管理職のためのスキルアップ講座(全信協主催)を受講
- ・新規法人開拓力強化研修を実施(事業所専担者22名、一般渉外係18名が受講)

■外部関係機関等と連携強化

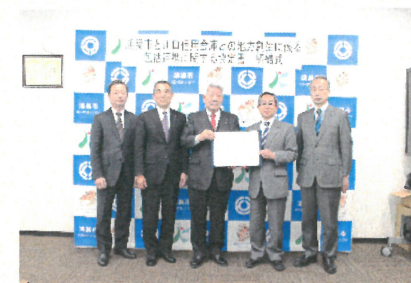
- ・国土交通省と建設産業生産性向上支援事業に関するパートナー協定を締結(平成29年5月)
- ・ものづくりビジネスセンター大阪 ものづくりB2Bネットワークと連携締結(平成29年9月)
- ・鴻巣市と地方創生に係る包括連携に関する協定を締結(平成30年1月)
- ・中小企業診断士養成のため、㈱東京リーガルマインド(LEC)と連携(平成30年2月)

■課題解決個別相談会の充実

- ・埼玉県よろず支援拠点、さいたま市産業創造財団の協力を得て、「経営課題解決にむけた個別相談会」を11会場で開催し、102社から相談を受付

■ローカルベンチマークの活用による支援強化

- ・ローカルベンチマークシートを制定し、シートの活用による支援強化を図った。(平成29年6月15日)



鴻巣市と地方創生に係る包括連携に関する協定を締結



経営課題解決に向けた相談会を開催

【創業・新規事業支援等】
ライフステージに応じた支援

②ライフステージに応じた支援【創業・新規事業支援等】

■財務診断サービスの充実

- ・経営改善の一助として企業診断資料を提供
提供件数 3,269件(平成29年度)

■地域産業支援課の充実

- ・埼玉県産業振興公社主催の平成29年度埼玉県産学連携支援ネットワーク会議に参加
- ・埼玉県産業振興公社主催の第1回埼玉県プロフェッショナル人材戦略セミナーに参加
- ・夢ある埼玉就活プロジェクトに参加(当金庫のお取引先企業7社が参加)
- ・川口i-mono、i-waza ブランド認定制度認定式 当金庫お取引先5社が受賞(うち1社は当金庫の推薦)
- ・埼玉県事業引継ぎ支援センターの事業引継ぎ金融機関等連絡会に出席
- ・第18回埼玉大学産学官連携協議会に参加

■創業・新事業開拓、成長期待分野の応援資金

- ・創業・新事業支援融資の取扱い実績(平成30年3月末)
アロング 実行 11件 18,500千円(残高 34件 45,282千円)
起業家育成資金 実行 134件 548,570千円(残高 532件 1,362,437千円)
- ・成長基盤3分野(環境・医療・介護・健康関連、保育・育児)の事業資金取扱い
地域応援資金「実」 実行 14件 209,000千円(残高 77件 814,497千円)

■産学連携

- ・産学連携協定先である日本工業大学において、当金庫職員や企業経営者、中小企業診断士、税理士等を講師とする第7回寄附講座「創業の基礎」を開講(平成29年9月～平成30年1月)
- ・日本工業大学主催、NITEC埼玉産学交流会、宮代町、当金庫主催により、日本工業大学「学生起業家支援プログラム」第12回ビジネスプランコンテストに共催(平成29年10月)
- ・企業への目利き力向上と製造業のお客様の事業内容の理解を深める目的で、日本工業大学が実施した「ものづくり研修プログラム」に当金庫職員を派遣(平成29年10月)

■外部関係機関との連携

- ・埼玉県産業振興公社・さいたま市産業創造財団主催の第18回埼玉ベンチャーピッチに参加
- ・埼玉県産業振興公社(埼玉県よろず支援拠点)、さいたま市産業創造財団との連携により、経営課題解決にむけた個別相談会を開催し、多くの企業から相談を受付ける体制とした。



日本工業大学
第7回寄附講座「創業の基礎」贈呈式



日本工業大学「学生起業家支援プログラム」
第12回ビジネスプランコンテストに共催



日本工業大学
ものづくり研修プログラムに当金庫の職員が参加

【経営改善・事業再生支援等】
ライフステージに応じた支援

③ライフステージに応じた支援【経営改善・事業再生支援等】

■相談サービスの充実

- ・経営相談シートを活用した課題解決型金融業務の強化
営業店からの相談件数 313件(平成29年4月～平成30年3月まで)
- ・経営改善計画書策定支援先36先を選定(うち10先は専門家派遣制度を活用)
- ・経営改善計画策定後のモニタリングを含む実行支援
継続先122先のモニタリング記録書の内容を確認し、
うち40先は、専門家派遣制度を活用して計画を策定

■金融円滑化対応と経営改善・事業再生支援等

- ・企業再生支援融資「サポート」の取組状況
サポート 実行 74件 234,100千円(平成30年3月末)
残高 193件 411,987千円(平成30年3月末)

■外部関係機関等連携先の活用

- ・事業再生支援 埼玉県中小企業再生支援協議会 6先
- ・経営改善支援 埼玉県経営改善支援センター 3先
埼玉県信用保証協会 8先
埼玉県産業振興公社 1先
さいたま市産業創造財団 13先
- ・事業承継支援 さいたま市産業創造財団 6先
- ・成長支援事業 さいたま市産業創造財団 1先
- ・43先に対して専門家や営業店との帯同訪問を125回実施し、企業先、営業店、
本部が課題を共有し、課題改善策を検討することができた。
- ・経営改善計画書策定156先に対して実行支援を実施



課題解決のご相談は、「かわしん」へ



ご相談に積極的に対応しております。

2. 地域・社会貢献充実への取組み

具体的取組策と取組実績(平成29年4月から平成30年3月)

地域・社会貢献の充実

①地域・社会貢献の充実

■ISO14001取得金庫としての目的・目標の達成

- ・4月の人事異動で本部、本店営業部への異動者及び新入職員とパート職員を対象とした「ISO14001研修」を実施し、環境意識の向上を図りました。
- ・「ISO14001・2015バージョン」への更新に向けて対応し、審査の結果、更新となりました。

■環境配慮型の機器・設備等の積極的導入

- ・本店の屋上に太陽光パネルを設置し、省エネに努めております。
- ・本店には長寿命のLED照明や断熱性の高い複層ガラスを採用しております。

■金融商品等を通じた環境・地域貢献活動への支援

- ・エコカー購入資金(カーライフプラン・エコ)等、環境関連融資商品
実行 173件 421,730千円(平成29年度)
- ・安心リフォームプラン「一家団欒」 実行3件 6,890千円(平成29年度)
- ・環境クリーン定期預金を販売し、県の環境活動のため、埼玉県「彩の国みどりの基金」に寄附をいたしました。
これまでの販売額は1,715億円で、寄附の総額は、4,250万円となり、緑と川の再生のために使われております。
- ・埼玉県との連携により、環境や福祉に配慮した住宅ローン等の取扱いを継続しております。



「ISO14001」の更新審査



「彩の国みどりの基金」に寄附



LED照明を採用

地域・社会貢献の充実

■地域・社会貢献の取組み

- ・平成29年6月に実施された川口市の「エコライフDAY2017」に417名の職員が参加し、CO2削減量は41万4,085グラムになりました。
- ・クール・ビズ実施（平成29年 5月1日～平成29年10月31日）
- ・ウォーム・ビズ実施（平成29年11月1日～平成30年 3月31日）

■職員によるボランティア活動

- ・社会貢献リーダーを全部署に任命配置（平成29年4月）
- ・本店駐車場において、役職員による献血を実施（平成29年6月）
昭和60年に「かわしん献血会」が発足して以来、33回目となりました。55名の役職員が献血に協力しました。今後も「献血サポーター企業」として献血活動の普及・拡大に努めてまいります。
- ・特別養護老人ホーム「レーベンホーム戸田」において、当金庫の軽音楽部による慰問演奏会を開催（平成29年7月）
- ・創立90周年を契機に、川口市近隣少年軟式野球交流大会に協賛しております。平成29年9月に開催された大会には、役職員が参加し、メダルやトロフィーを贈呈いたしました。子供達がスポーツを通じて健全に成長することを願い、地域の活性化にも貢献してまいります。
- ・第36回川口マラソン大会に協賛し、役職員が参加いたしました。（平成29年12月）
- ・平成27年3月から鴻巣パンジーマラソンに協賛しております。第36回鴻巣パンジーマラソンには、当金庫の『ランナーズクラブ』の役職員が参加しました。（平成30年3月）



献血活動に協力



軽音楽部による慰問演奏会を実施



川口市近隣少年軟式野球交流大会に協賛



川口マラソン大会に役職員が参加



鴻巣パンジーマラソンに協賛

金融機能・サービスの充実
(利便性と満足感、安心感、充実感)

②金融機能・サービスの充実(利便性と満足感、安心感、充実感)

■利用者のニーズに即した金融機能・サービス・金融商品の充実

- ・個人確定拠出年金「iDeCo」の取扱い(平成30年5月開始)
- ・投信インターネットサービス及び自動積立投信の対応(平成30年1月～平成30年3月)

投信インターネットサービス	112件	52,694千円
自動積立投信	470件	9,650千円
- ・「でんさいネット(電子記録債権)業務の継続的取組み強化
大宮ソニックシティにおいて、「でんさい全国キャラバン」の一環として「さいたまでんさい活用セミナー」を開催(平成29年11月)

■高齢者・障がい者等に配慮した取組み

- ・本店営業部において、生前贈与による高齢者の取引拡充として、信金中金を信託会社とする信託契約代理業務の取扱いを開始(平成29年10月)
- ・振り込め詐欺防止講習会(お客さま向け)を開催(埼玉県警察本部・川口警察署共催)(平成29年12月)
- ・ほがらか信託(株)による個別相談会を志木支店にて開催(相談者10名)(平成30年2月)

■取引の安全性の取組み

- ・生体認証付ICカードの普及促進 生体認証カード発行枚数 51,814枚(前期比+11,464枚、普及率14.4%)(平成30年3月)
- ・法人・電子証明書の利用促進 1,098件(前期比+278件)(平成30年3月末)
- ・法人向けインターネットバンキングキャンペーンを実施(平成29年6月～8月)
キャンペーン期間中の獲得実績97件
- ・「ライフプラン・シミュレーションシステム」の利用促進、若手職員を中心に研修を実施(平成29年7月)
- ・クラウドファンディングサービスの開始に向け、READYFOR(株)と紹介協定書を締結(平成29年8月)
- ・インターネットバンキングに係るフィッシュウォールプレミアムの利用促進

■各種相談業務の充実

- ・関東信越税理士会埼玉支部所属の税理士による所得税還付申告相談会を実施
6店舗(本店営業部、志木支店、本町東支店、蒲生支店、芝支店、東川口支店)(平成30年2月)
- ・休日相談会(全店一斉) 相談件数 合計288件(事業資金相談 32件、住宅ローン相談 256件)
- ・年金相談会 9店舗で実施 相談件数 合計 23件
- ・税務相談会 6回実施 相談件数 合計 4件



でんさい(電子記録債権)勉強会において
取組み事例を発表



振り込め詐欺防止講習会(お客さま向け)

地域の活性化
地方創生への取り組み

③地域の活性化～地方創生への取り組み～

■地域活性化の取り組み

- ・川口市産品フェア開催 当金庫お取引先企業 35社が出展(平成29年10月)
- ・川口商工会議所「ものづくりマッチングフェア」に参加(当金庫お取引先11社が出展)(平成30年1月)

■「かわしん経営塾」及び後援会「川信会」の充実

- 「あなたの会社を守る！！知っておきたい就業規則」
- ・東部地区経営塾(平成29年4月:32社参加)
- ・西部地区経営塾(平成29年5月:36社参加)
- ・南部地区経営塾(平成29年5月:21社参加)
- ・北部地区経営塾(平成29年5月:32社参加)
- ・中央地区経営塾(平成29年5月:65社参加)
- 「これからの労働市場の変化を踏まえた人材育成の重要性」
- ・東部地区経営塾(平成30年1月:37社参加)
- ・西部地区経営塾(平成30年2月:36社参加)
- ・南部地区経営塾(平成30年2月:31社参加)
- ・北部地区経営塾(平成30年2月:27社参加)
- ・中央地区経営塾(平成30年2月:46社参加)
- 川口中央支店に後援会「川信会」が発足
- ・「川口中央川信会」が発足(平成30年3月)

■地域振興協賛等

- ・『川口市近隣少年軟式野球交流大会』へ協賛(平成29年9月)
- ・『第36回 川口マラソン大会』へ協賛、役職員が参加(平成29年12月)
- ・『鴻巣パンジーマラソン』へ協賛し、役職員が参加(平成30年3月)

■各営業店独自の地域貢献活動の活性化

- ・本町東支店『川口の元気 夢わーく体験事業』、浦和中尾支店『未来くるワーク体験』等、各営業店の地元中学生体験学習受入れ

■ビジネスマッチングの推進

- ・ものづくりビジネスセンター大阪(ものづくりB2Bマッチング事業)と提携し、地元企業とのビジネスマッチングを推進
- ・「彩の国ビジネスアリーナ2018」に共催 当金庫取引先企業22社が出展(平成30年2月)

■教育活動・金融教育活動

- ・職場体験の受入・・・川口総合高校の生徒に金融機関の職場体験を実施(平成29年10月)



かわしん経営塾



川口中央川信会



彩の国ビジネスアリーナ2018



川口総合高校の生徒が職場体験

3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

具体的取組策と取組実績(平成29年4月から平成30年3月)

取組みの情報発信

■ホームページの充実、ディスクロージャー誌による情報発信

- ・ホームページ(PC版・スマートフォン版)に新着情報やキャンペーン商品等を掲載し、地域貢献活動などをタイムリーに発信
- ・年度、半期のディスクロージャー誌に地域密着型金融の推進計画と毎年の取組み実績を掲載(ホームページに掲載し公表)

■かわしん環境活動報告書の発行(年1回)

- ・当金庫の環境方針、環境問題への取組み状況を広く理解していただくことと環境意識を高めていただくため、「かわしんの環境活動報告書」を毎年、定期的に発行(ホームページにも掲載し公表)

■かわしん景況レポートの発行(年4回)

- ・当金庫お取引先企業、6業種400社を対象に景気動向やタイムリーな話題を取り上げた特別調査を四半期ごとに実施し、企業動向や地域社会の動向等を「かわしん景況レポート」として発行(ホームページに掲載し公表)

■スマートフォンによる商品紹介と商品申込の利便性向上

- ・スマートフォンによる商品紹介の充実

スマートフォンによる商品紹介



かわしんホームページ



ディスクロージャー誌



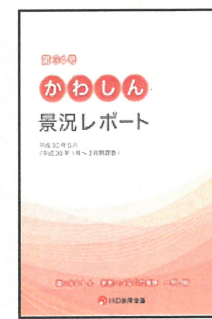
ミニディスクロージャー誌



半期ディスクロージャー誌



環境活動報告書



景況レポート